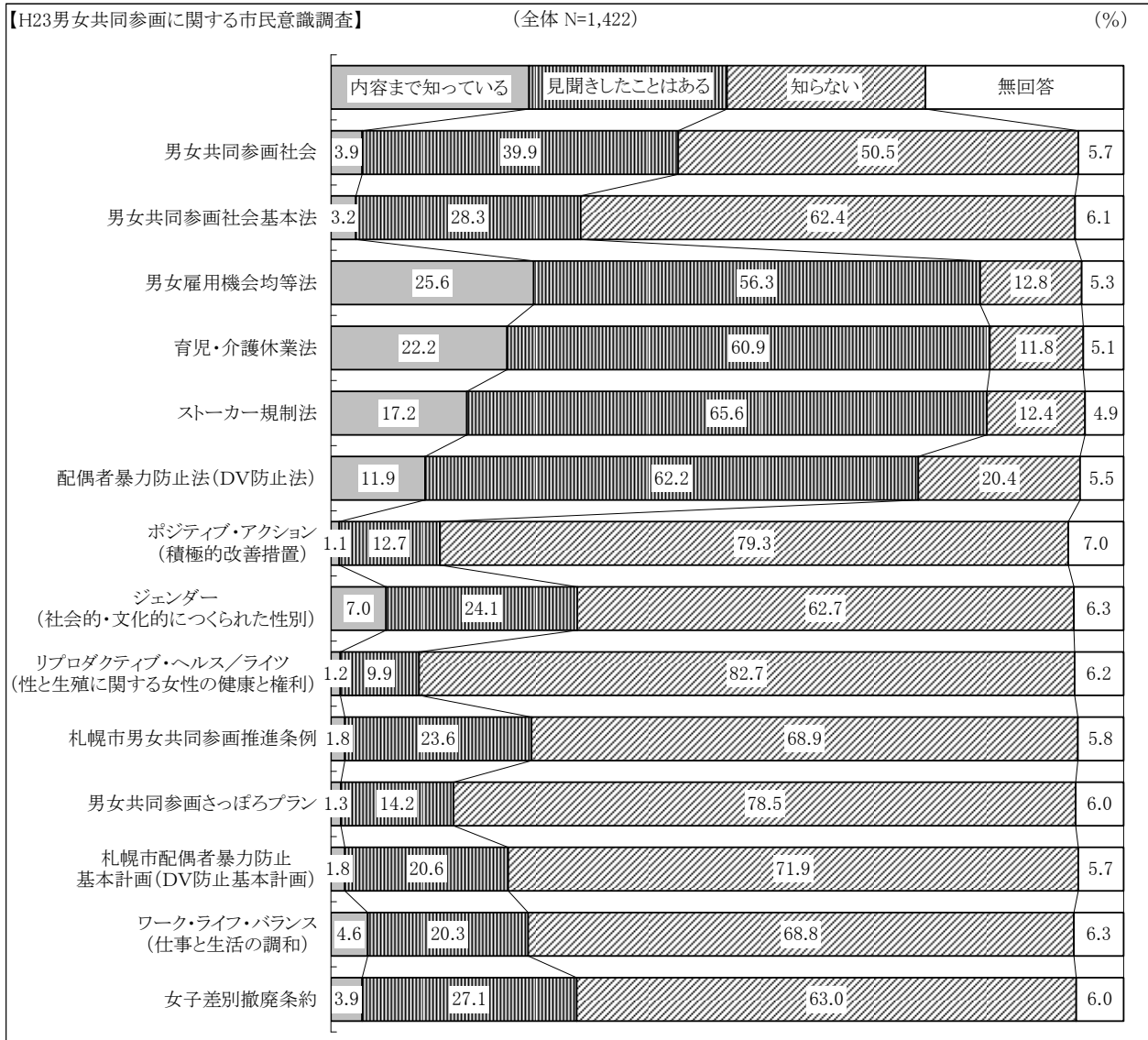


## V 男女共同参画に関する施策について

### ◆男女共同参画に関する事項の認知度

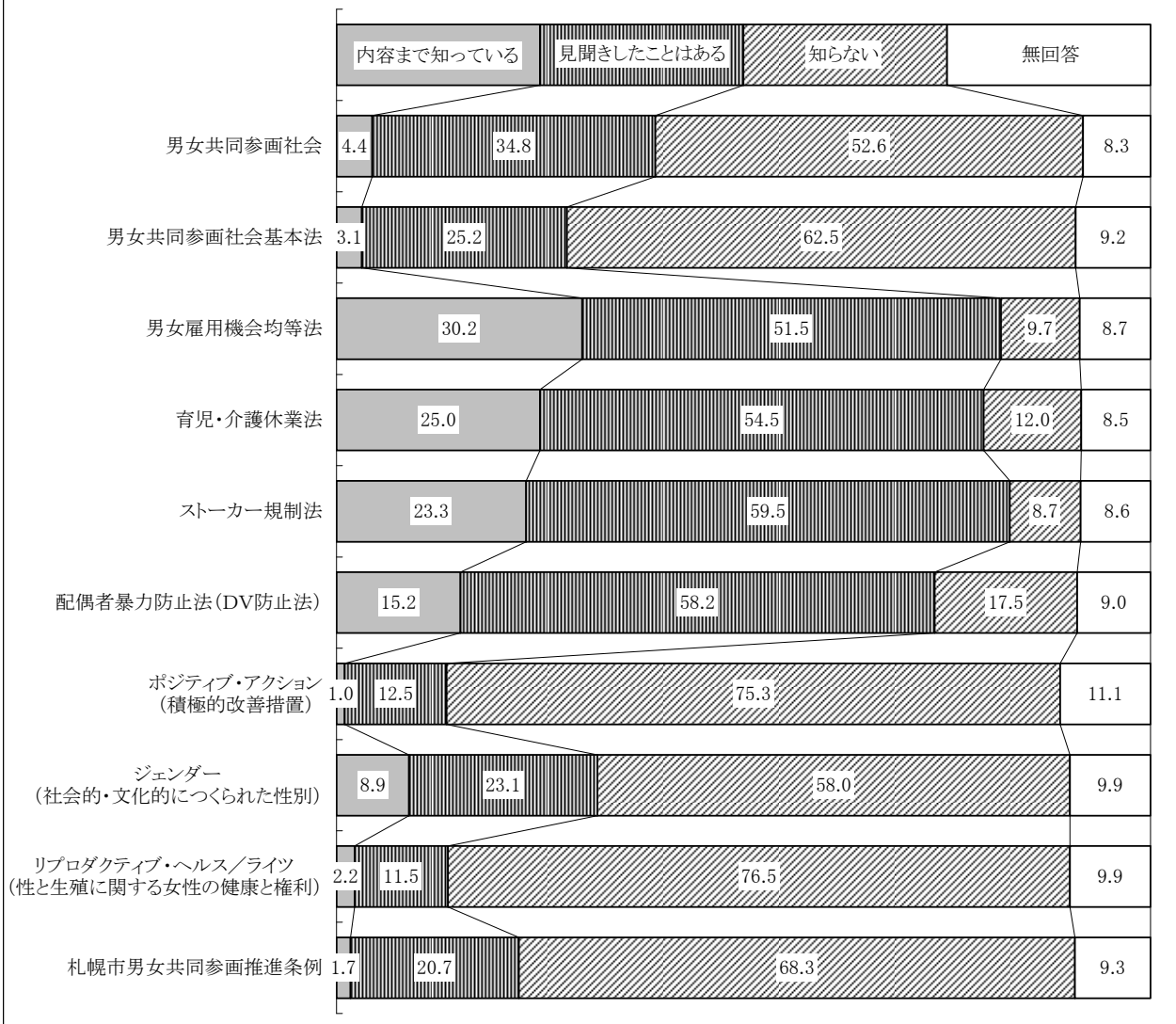
問 20 あなたは、男女共同参画に関する事項について、どの程度ご存じですか。(1) から (14) までのそれぞれについて、あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。(S A)



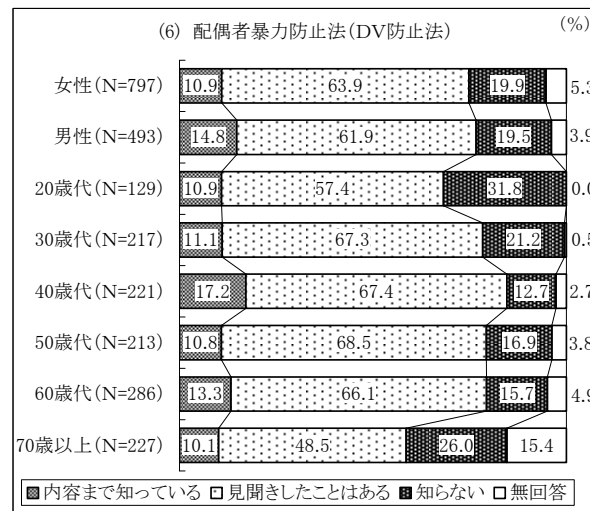
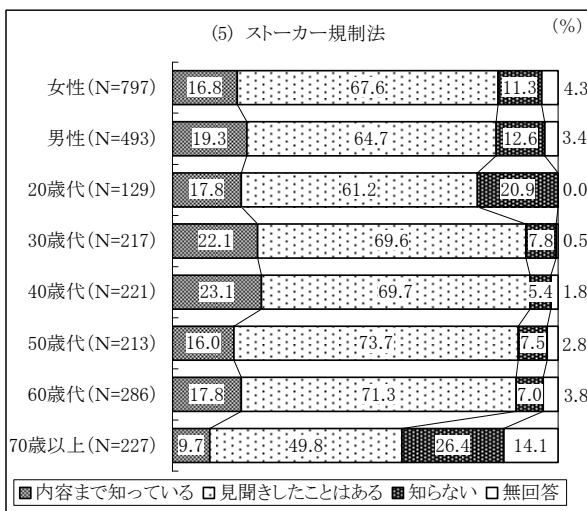
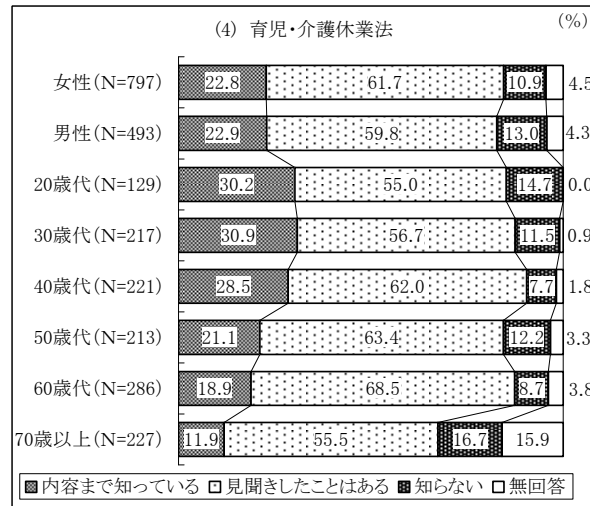
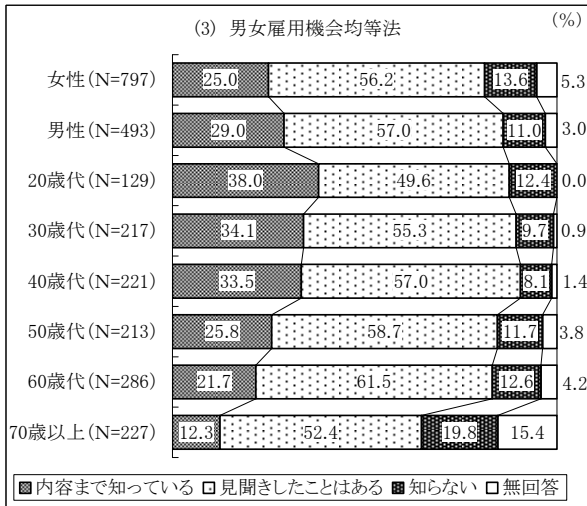
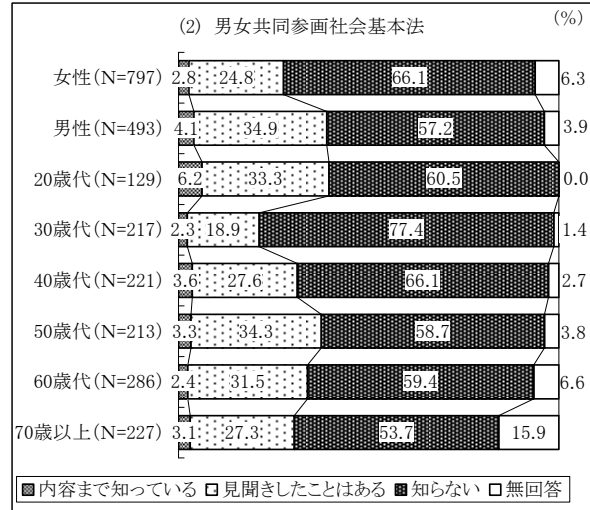
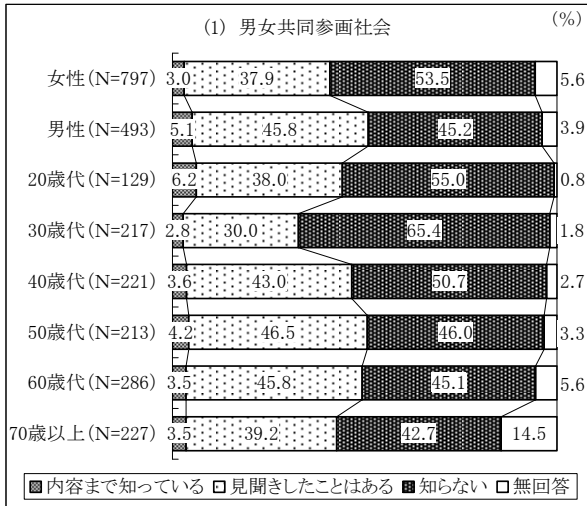
【H18男女共同参画に関する市民意識調査】

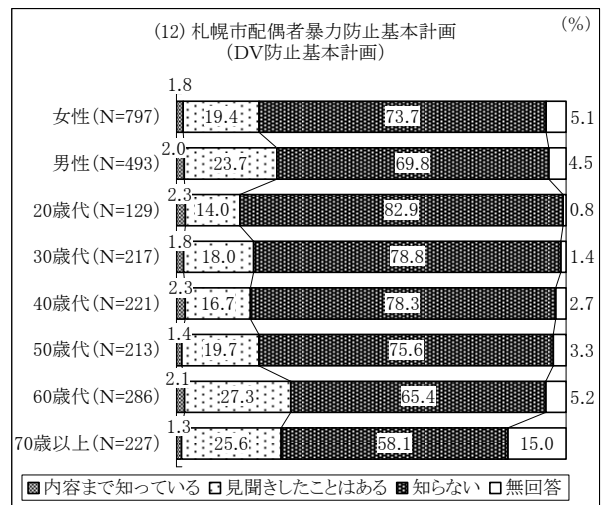
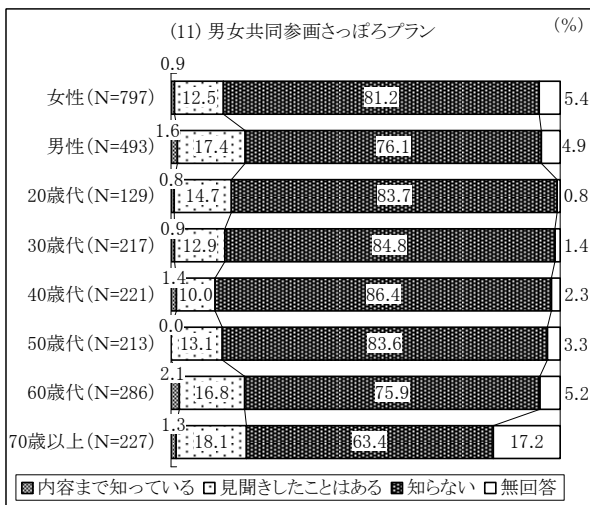
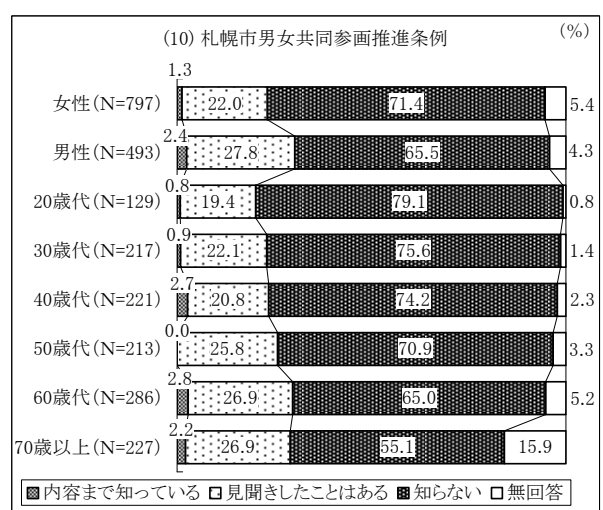
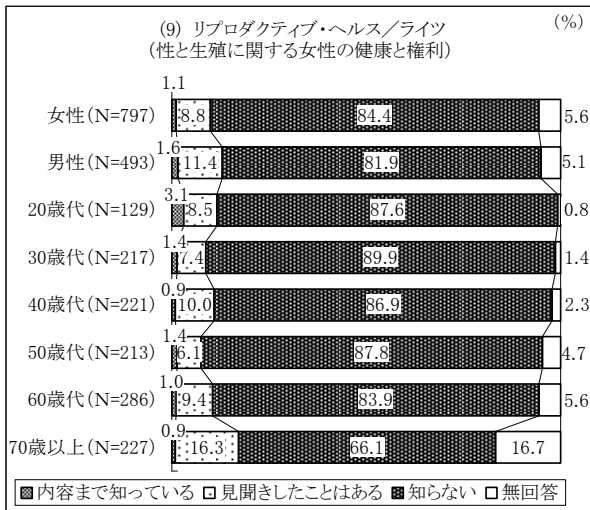
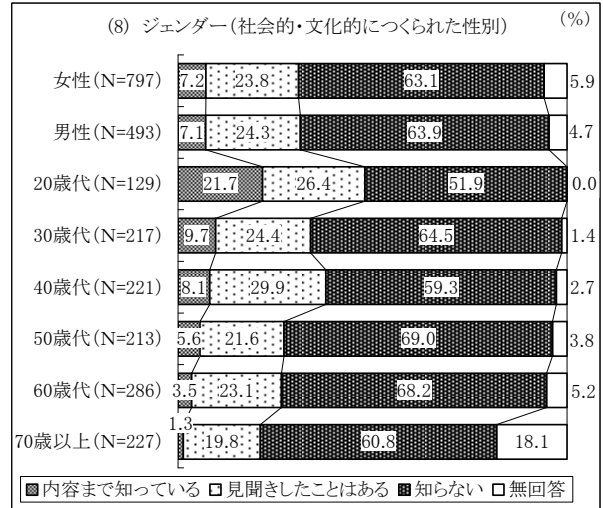
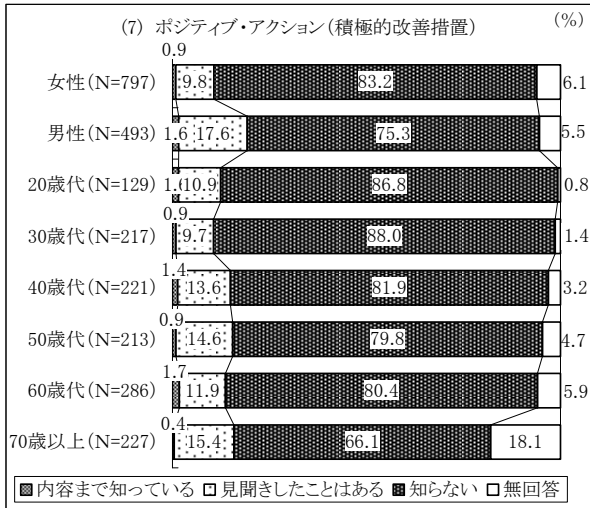
(全体 N=1,448)

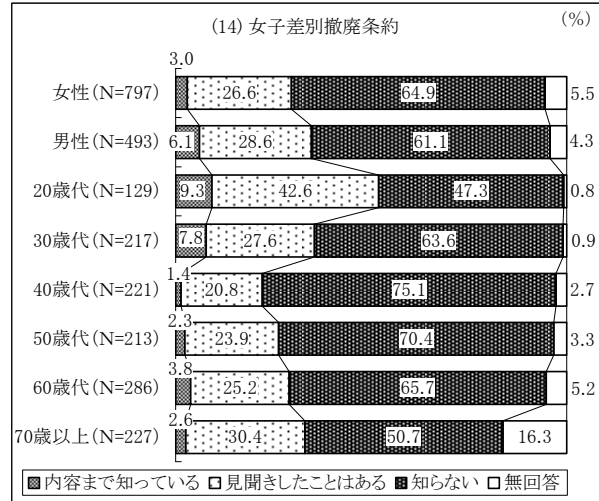
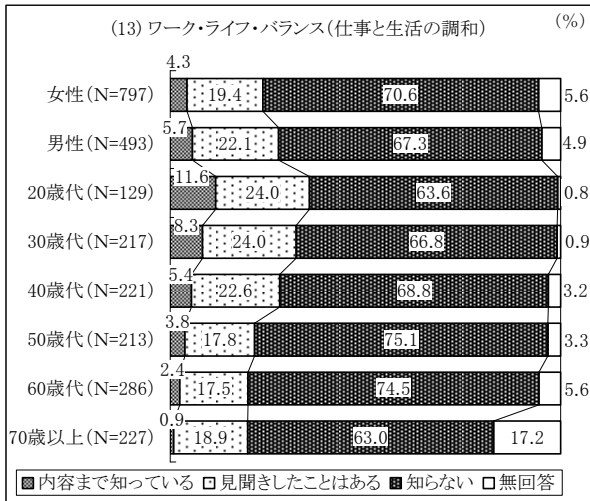
(%)



【性別・年代別】



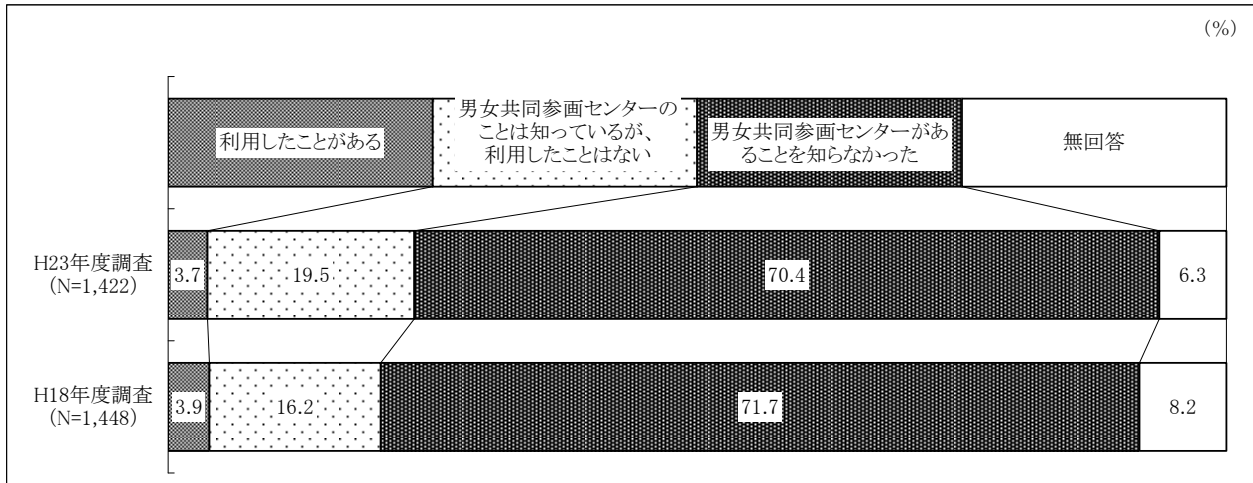




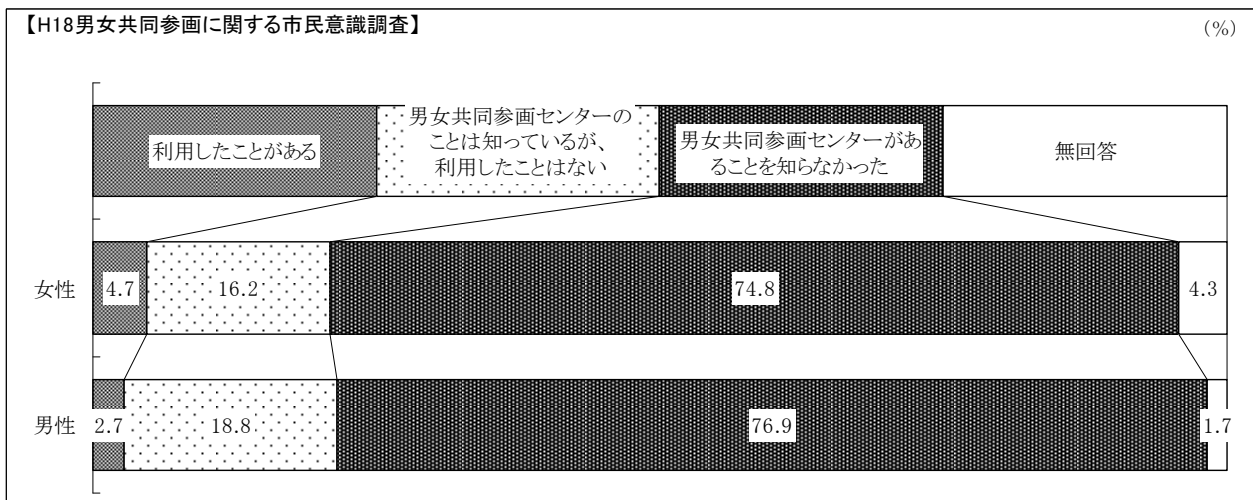
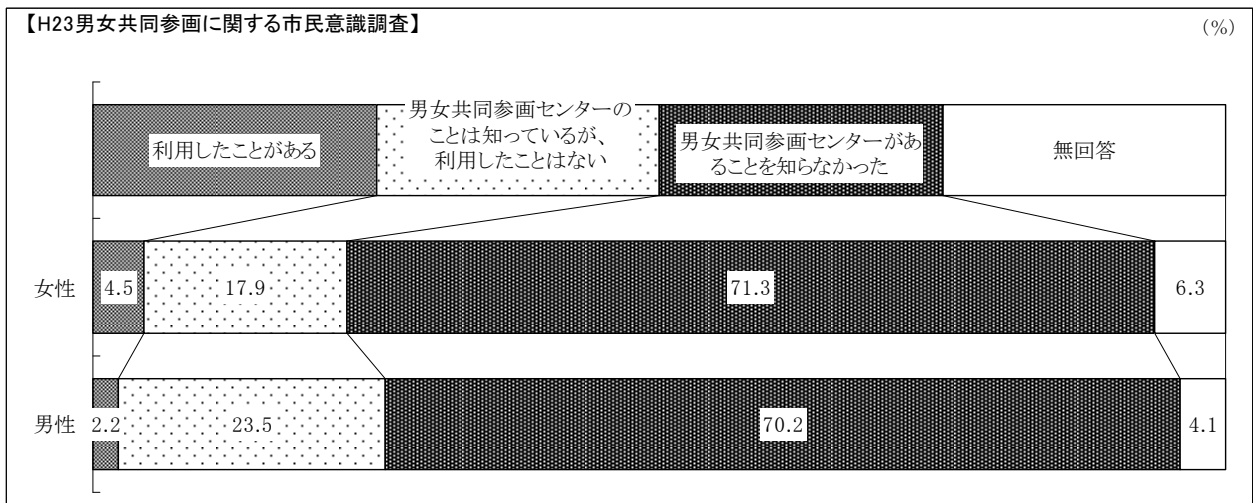
男女共同参画に関する事項について、「男女雇用機会均等法」「育児・介護休業法」「ステーカー規制法」「配偶者暴力防止法 (DV防止法)」は、「内容まで知っている」と「見聞きしたことはある」を合わせた『知っている』という割合が高く、それ以外は「知らない」という割合が高くなっている。

◆札幌市男女共同参画センターの利用度

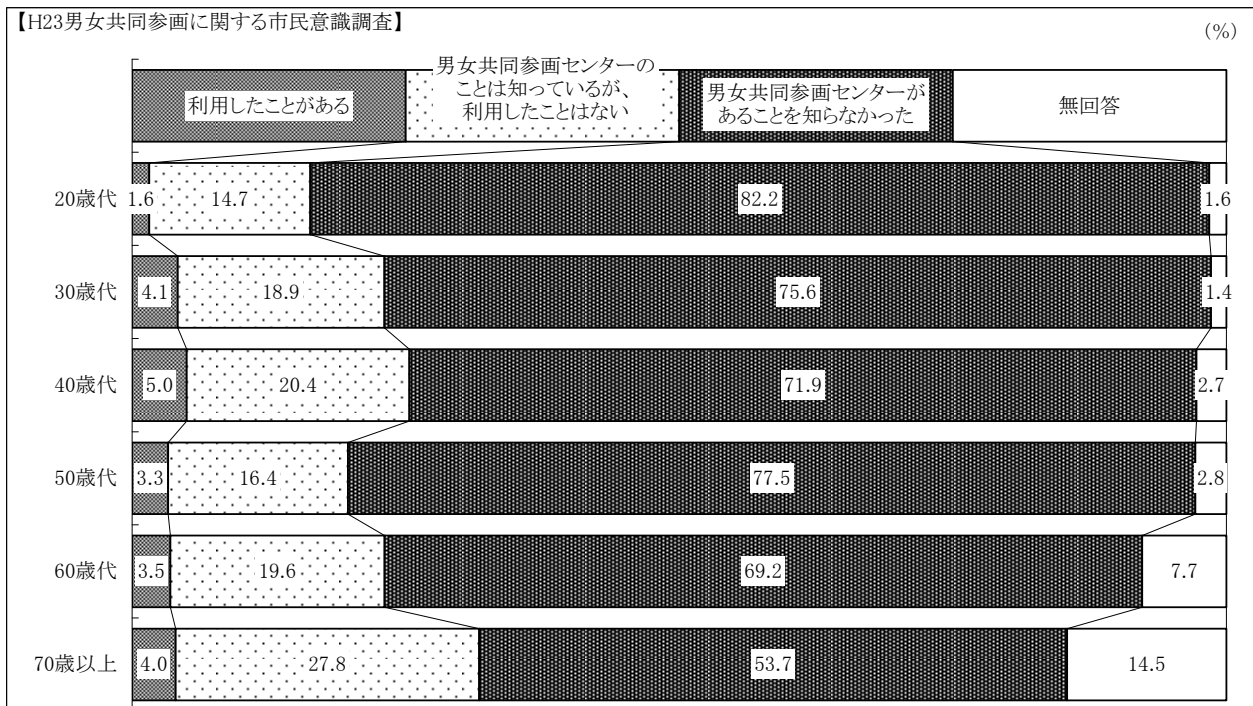
問 21-1 男女共同参画の推進に関する活動の総合的な拠点施設として「札幌市男女共同参画センター」(所在地：札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ内)があります。あなたは、札幌市男女共同参画センターを利用したことがありますか。あてはまる番号に1つ○をつけてください。(S A)



【性別】



【年代別】

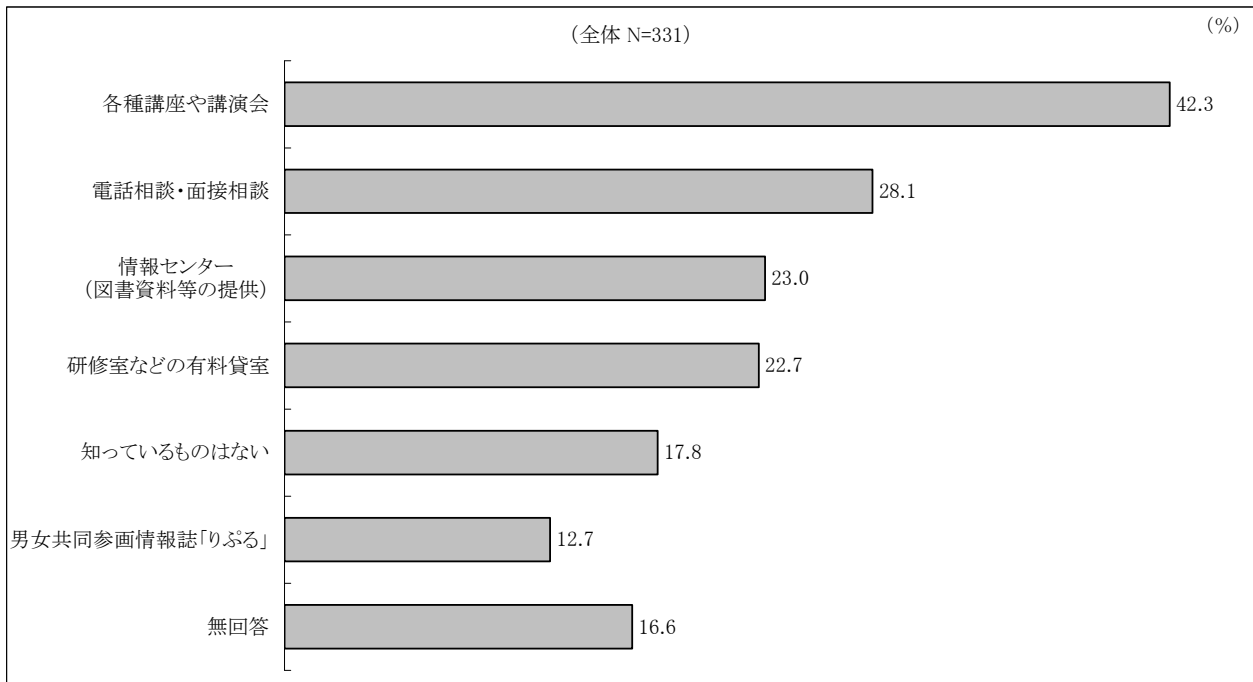


男女とも「男女共同参画センターがあることを知らなかった」が70%を超え、最も高くなっている。

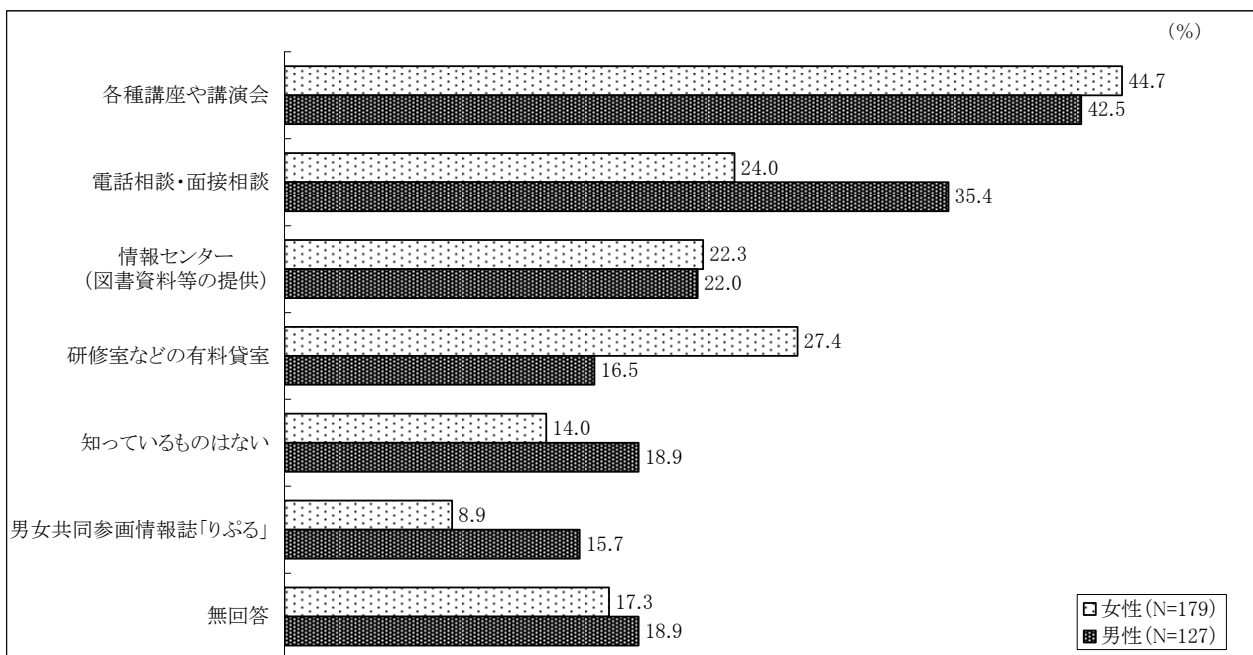
◆男女共同参画センターで行われている事業の認知度

<問 21-1 で「1 利用したことがある」又は「2 男女共同参画センターのことは知っているが、利用したことはない」と答えた方にお伺いします>

問 21-2 あなたは、札幌市男女共同参画センターで行われている事業について、どの程度ご存じですか。あてはまる番号にいくつでも○をつけてください。(MA)

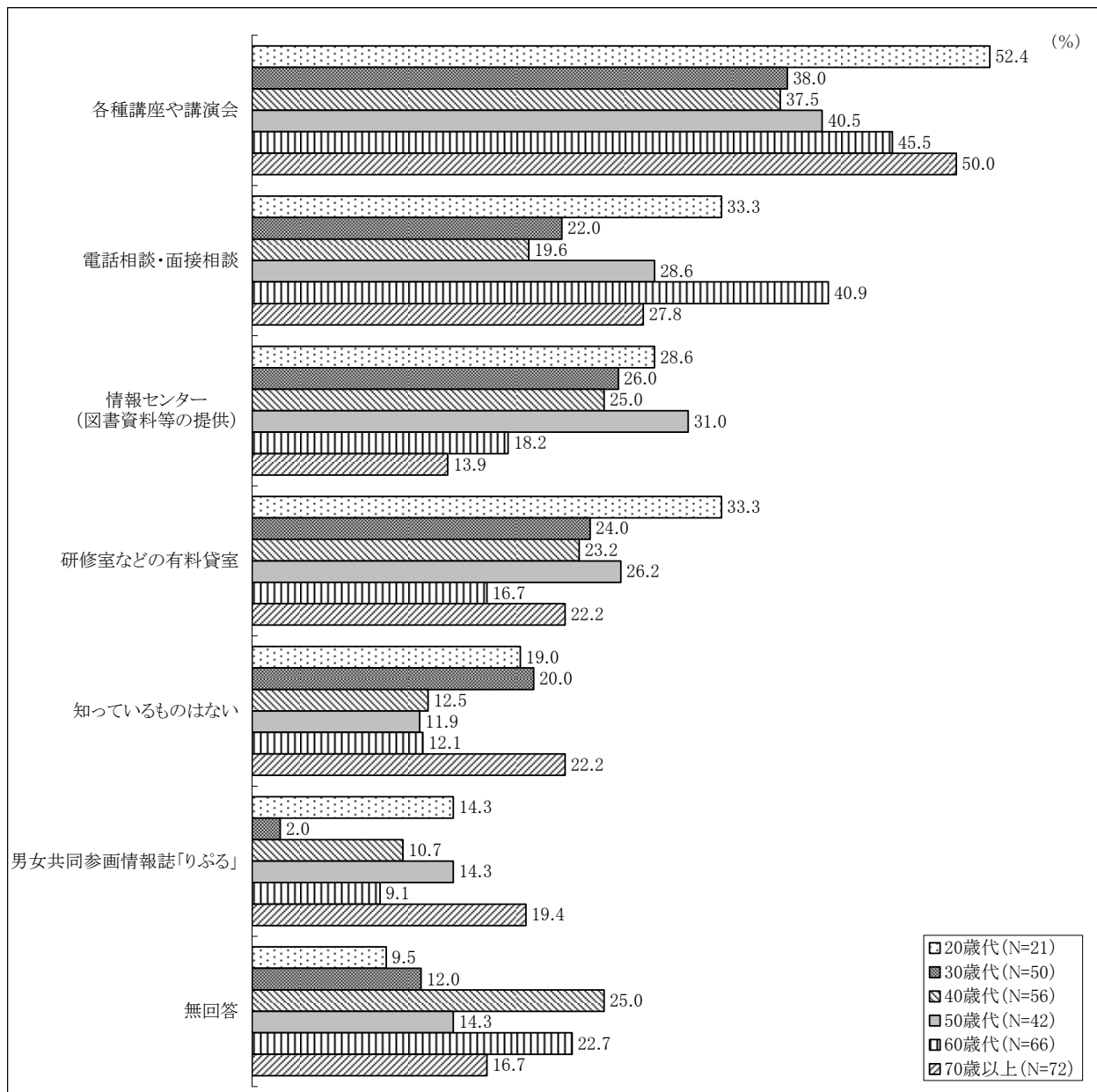


【性別】





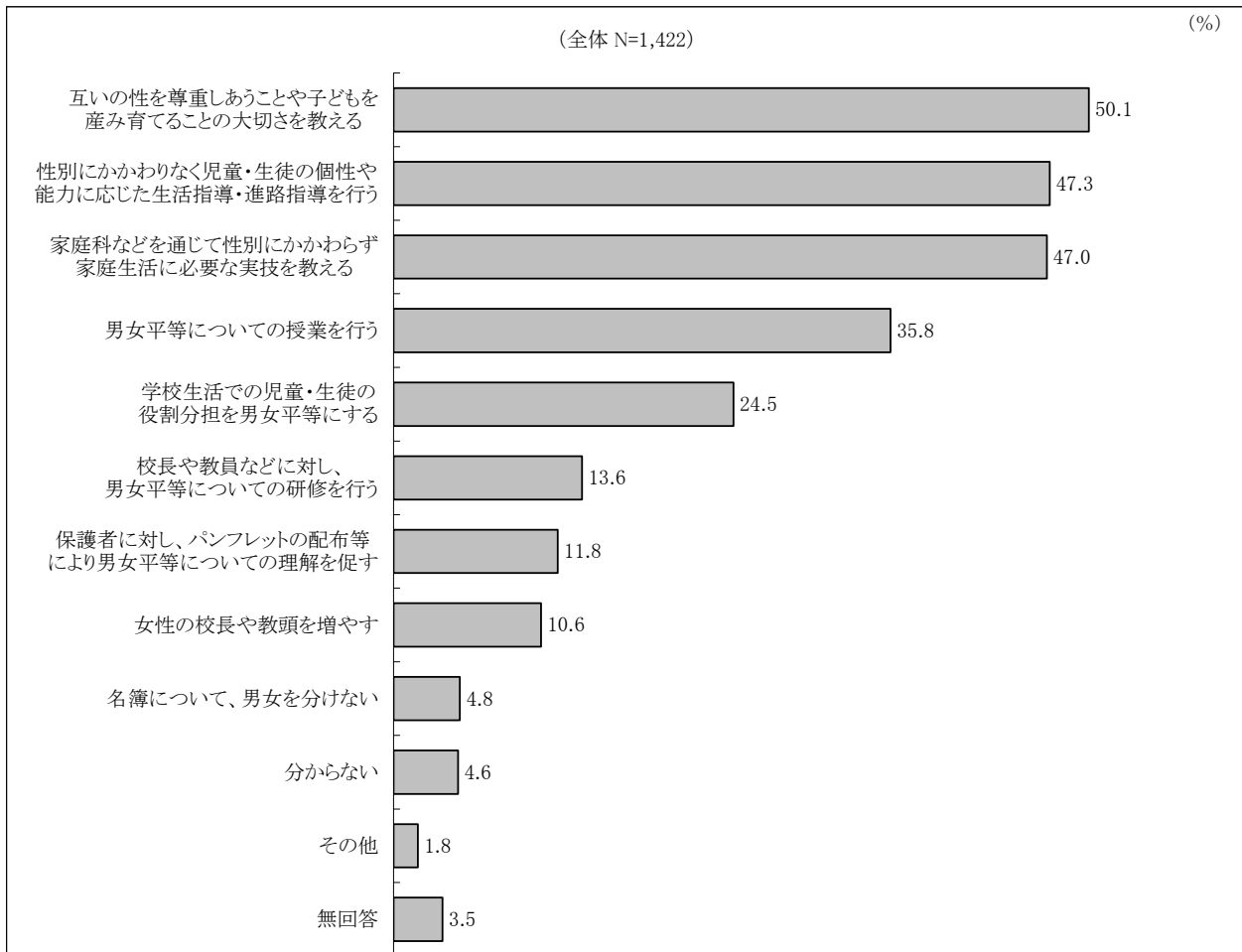
【年代別】



男女共同参画センターで行われている事業の認知度について、「各種講座や講演会」が 42.3%で最も高く、「電話相談・面接相談」が 28.1%、「情報センター（図書資料等の提供）」が 23.0%、「研修室などの有料貸室」が 22.7%と続いている。

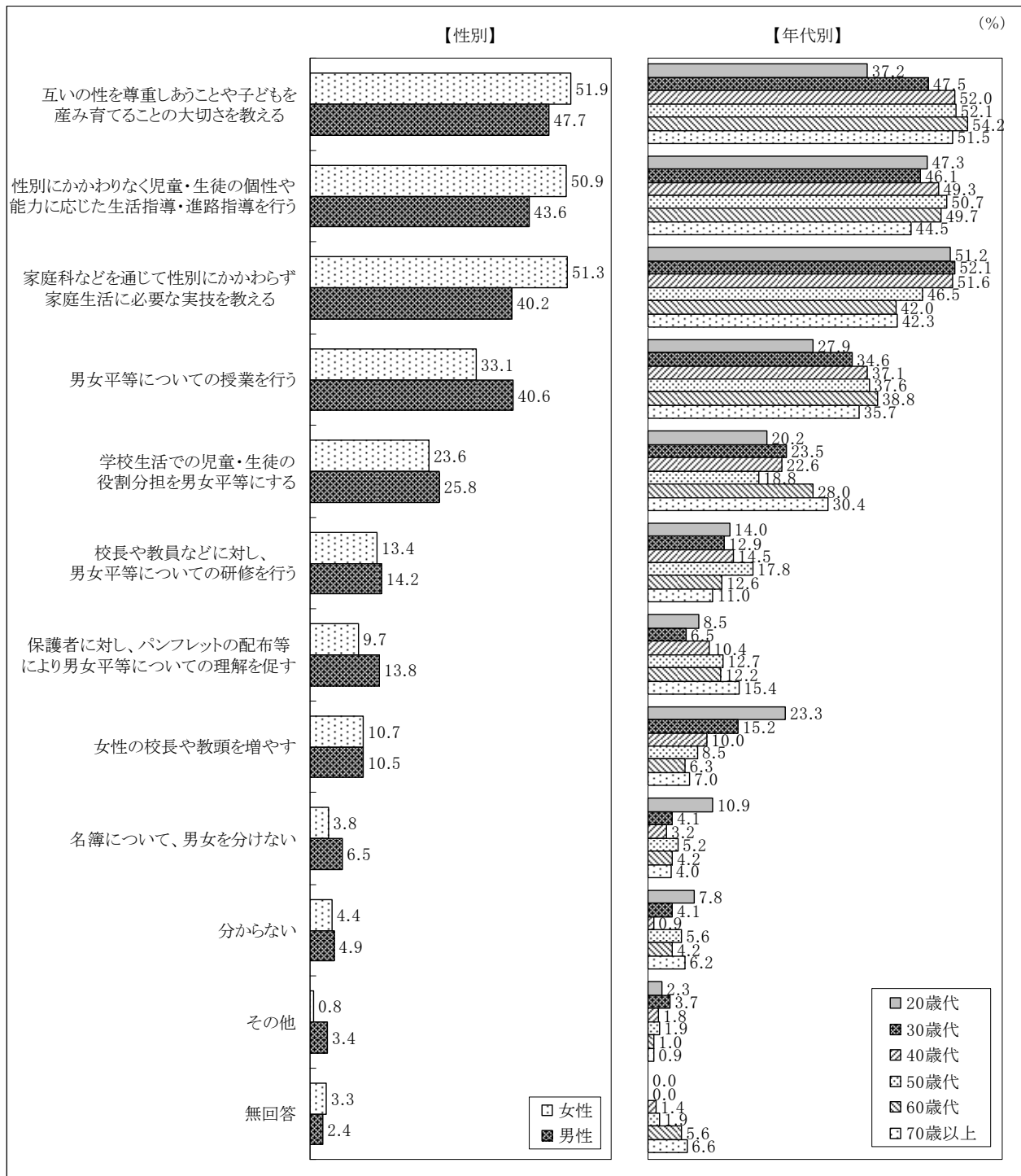
◆男女共同参画社会を目指すために学校教育分野で必要なこと

問 22 あなたは、男女共同参画社会を目指すためには、学校教育の分野ではどのようなことに力を入れるのがよいと思いますか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。(3MA)



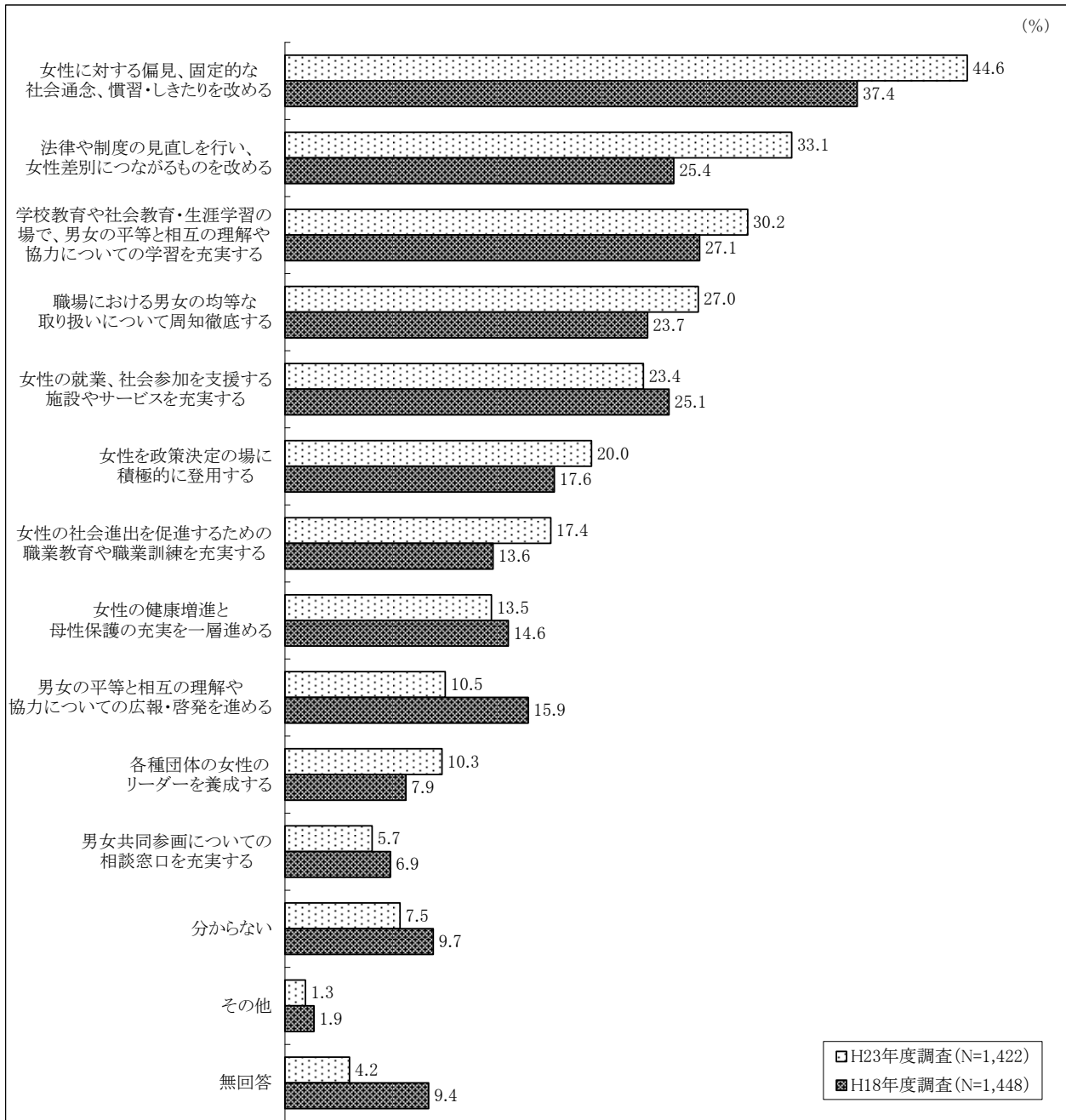
男女共同参画社会を目指すために学校教育分野で必要なことについて、「互いの性を尊重しあうことや子どもを産み育てることの大切さを教える」が 50.1%で最も高く、「性別にかかわらず児童・生徒の個性や能力に応じた生活指導・進路指導を行う」が 47.3%、「家庭科などを通じて性別にかかわらず家庭生活に必要な実技を教える」が 47.0%、「男女平等についての授業を行う」が 35.8%と続いている。

【性別・年代別】

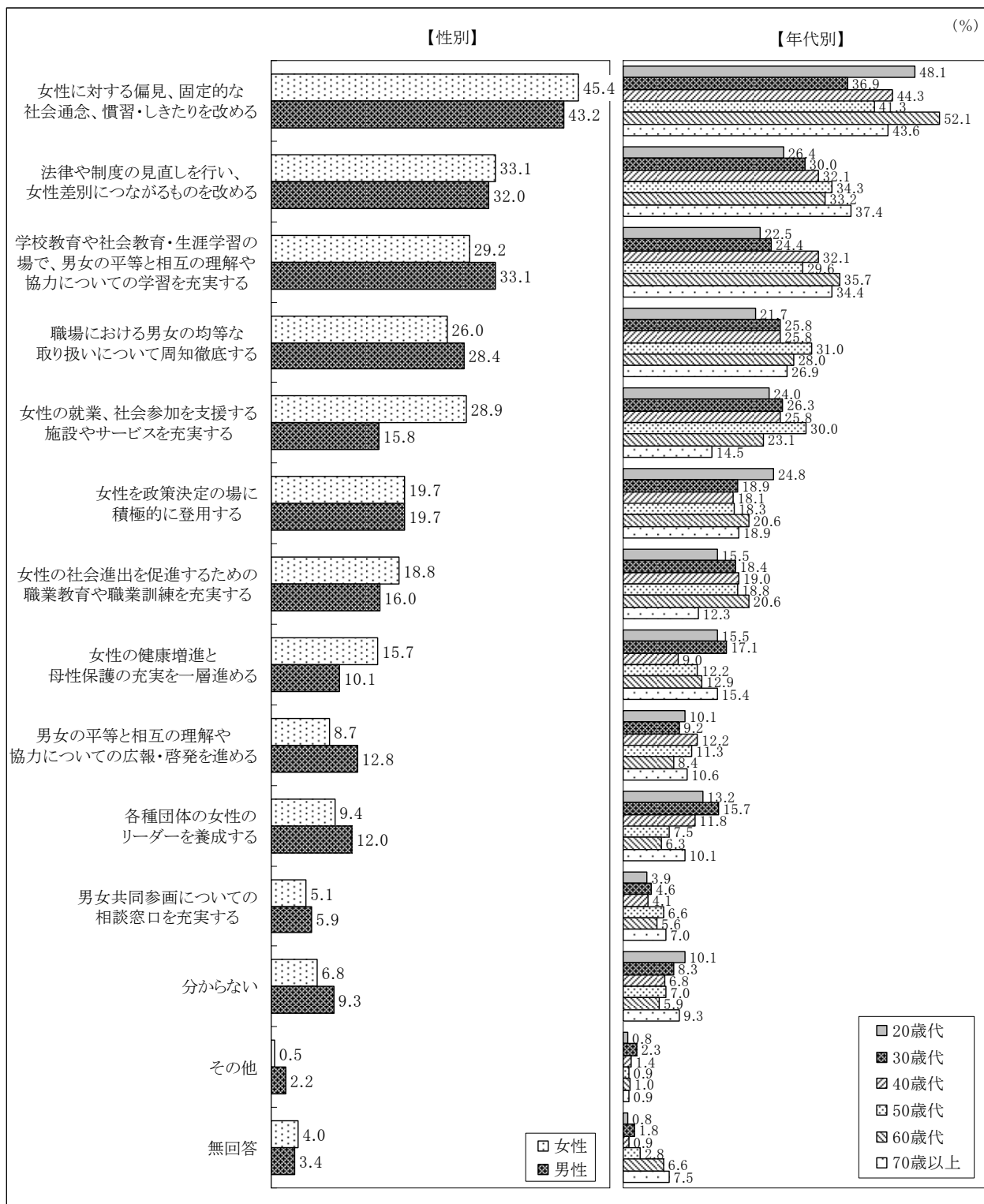


◆男女共同参画社会を目指すために重要なこと

問 23 あなたは、男女共同参画社会を目指すためには、どのようなことが重要だと思いますか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。(3MA)



【性別・年代別】



男女共同参画社会を目指すために重要なことについて、「女性に対する偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改める」が 44.6%で最も高く、「法律や制度の見直しを行い、女性差別につながるものを改める」が 33.1%、「学校教育や社会教育・生涯学習の場で、男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する」が 30.2%、「職場における男女の均等な取り扱いについて周知徹底する」が 27.0%と続いている。